

滑舌練習法

「話す時に噛んでしまう」

「何度も聞き返される」

その理由の一つに滑舌があります。

では、滑舌を良くするにはどうすれば良いのでしょうか？
今回は早口言葉を使った滑舌練習法をお伝えしていきます。

練習方法は簡単。

このシートに記載してある早口言葉の中から、
自分にとって難しい早口言葉を選んで言っていただけます。

ただ、その際に気をつけて欲しいポイントがあります。それは、

《ゆっくり》《大きな口を開けて話す》

という事です。

早口言葉は、言葉の通り早口で喋る方が効果があるのではないかと
思いがちです。

しかし、言い辛い言葉こそ、普段「上手く言えない(滑舌が悪い)」言葉です。

滑舌が悪い原因に、

普段が早口である事と、口を開けずに話してしまう、という点が挙げられます。

ゆっくり・大きな口を開けて話す事で、相手にとって聞き取りやすい声になっていくのです。

滑舌が良くなると自分の伝えたい事が、相手にしっかりと届き、説得力も増します。

その第一歩を是非この早口言葉練習法で始めてみてください。

●高かった肩叩き機

●麦ごみ 麦ごみ 三麦ごみ 合わせて 麦ごみ 六麦ごみ

●バスガス爆発

●東京特許許可局許可局長